

令和7年度研修 評価

研修名	訪問看護従事者研修会（管理編）全日程				
領 域	訪問看護	会場	新潟県看護 研修センター	受講料	会 員：8,800 円 非会員：26,400 円
対 象	募集数 20 名 応募数 11 名 受講数 11 名 会員数 9 名 非会員数 2 名 修了者 10 名				
日 時	令和7年5月10日（土曜日）～10月4日（土曜日） 9:30～15:30、 9:30～16:30				
ねらい（目的）	訪問看護ステーション運営に必要な知識や技術を学び、実践に活かすことができる				
講 師	1 伊藤 恵 社会医療法人桑名恵風会桑名病院 看護部長 認定看護管理者 2 柏木聖代 東京科学大学大学院保健衛生学研究科 ヘルスサービスリサーチ看護学分野 教授 3 加藤明子 加藤看護師社労士事務所 代表 特定社会保険労務士 看護師 医療労務コンサルタント 4 渡邊尚之 渡邊会計事務所 所長 公認会計士 税理士 看護師 5 平原優美 公益財団法人日本訪問看護財団 常任理事 あすか山訪問看護ステーション統括部長 在宅看護 CNS 6 伊藤 恵 社会医療法人桑名恵風会桑名病院 看護部長 認定看護管理者				
内容・方法	○講義 1日5～6時間、グループワーク ○施設実習 調整した施設において、オリエンテーション、同行訪問、まとめ				
結 果	○受講割合 55.0% 【達成・未達成】 ○アンケート結果 ・理解度 95.5% 【達成・未達成】 ・自己課題の達成度または研修目標の修得度 93.8% 【達成・未達成】 ○受講者の意見 ・交流する機会が持て心強く勇気をもらい、講師からもエールを送ってもらえた。 ・グループワークではファシリテーターがいたことで活気づいた。 ・組織の問題の背景や原因の分析、整理の方法を学び、課題を明確にできた。 ・課題解決に向けて方向性を見つけることができた。 ・リスクマネジメントの基本や医療安全の理解ができ、組織として取り組むべき課題が見えた。 ・スタッフや自分自身、利用者様を守るためにも、労務管理の重要性を感じた。 ・ハラスメントの基本と対策を学ぶことができた。 ・訪問看護ステーション運営の基本、管理者の役割を学習できた。 ・自分たちの組織の弱みや強みを活かした戦略を考えることが難しかった。 ・訪問看護経営に携わっていないので難しかった。 ・看護マネジメントの内容が難しく演習ができなかった。 ・講義、グループワークの時間が少ない。				
評 価・総 括	○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した・達成しなかった】 ・アンケート結果より、研修の理解度、達成度、習得度は高かった。 ・第1回看護マネジメント、第2回リスクマネジメント、労務管理、第3回経営戦略な				

	ど内容が難しく、課題を掘り下げていく事に時間を要したようだった。組織としての課題が明確になったという意見は多かった。 ○総括 ・全日程は受講の負担が大きいのか、研修内容に興味がないためなのか、受講者が少なかった。受講負担が少なく、管理者以外のスタッフも参加しやすい研修内容の検討が必要。 ・全日程では研修を通じて顔を合わせる機会が多く、さらにグループワークで交流が持てると好評であった。互いを認め合う事ができ、受講者のモチベーションアップにつながっている。
課 題	○ここ数年、受講者が増加しない。 ○管理者や管理者を目指す方を対象にするだけでなく、スタッフも参加でき、ステーション運営に興味を持つことができる、かつ参加しやすい研修の企画が必要。 ○令和8年度はスキルアップ編に一部の講義を統合する。
担当者	訪問看護推進委員